

第12回沖縄県教育委員会会議（定例会）

1 日時 平成23年7月20日 15時02分～16時52分

2 場所 教育庁第一会議室

3 出席者

委員	中野 委員 (委員長) 安次嶺 委員 鎌田 委員 新垣 委員 安里 委員 大城 委員 (教育長)	(欠席委員)
	統括監等	教育管理統括監、教育指導統括監、参事
	課長及び 班長等	総務課長、財務課長、施設課長、福利課長、 県立学校教育課長、義務教育課長、保健体育課長、 生涯学習振興課管理班班長、文化財課長
職務のため 出席した者	(事務局) 総務課総務班班長、同班主査、総務課教育企画班指導主事、 文化財課副参事兼史料編集班班長、同班主任専門員	
4 傍聴した者 記者2人 / その他2人		

平成23年第12回県教育委員会会議（定例会）

（開会15:02）

委員長	ただ今から平成23年第12回県教育委員会会議・定例会を開催します。 はじめに会期の決定を行います。本日1日を予定しておりますが、よろしいでしょうか。
各委員	はい。
委員長	このとおり決定します。 次に第7回会議録の承認を行います。新垣委員お願いします。
新垣委員	正確に記載されております。
委員長	正確に記載されているとのことですので、承認してよろしいでしょうか。
各委員	はい。
委員長	このとおり決定します。 次に第8回会議録の承認を行います。安里委員お願いします。
安里委員	正確に記載されております。
委員長	正確に記載されているとのことですので、承認してよろしいでしょうか。
各委員	はい。
委員長	このとおり決定します。 次に第9回会議録の承認を行います。鎌田委員お願いします。
鎌田委員	正確に記載されております。
委員長	正確に記載されているとのことですので、承認してよろしいでしょうか。
各委員	はい。
委員長	このとおり決定します。 今回の会議録署名人は、安里委員にお願いします。
安里委員	はい。
委員長	次に教育長報告をお願いします。
教育長	（教育長報告） ・平成23年第5回沖縄県議会（6月定例会）における質問・答弁概要について
委員長	それでは、御質疑ございますか。
安次嶺委員	集団暴行事件について聞きたい。今回は南部だが、以前中部でも暴行事件があった。中部の現状はどうなっているか。事件が起こると、学校やPTAで一斉に行動を起こす。しかし、今回南部でこのような事件が起きたということは、そこまで十分なアクションが起こっていないと考えられる。
義務課長	中部の事件以後、地域連携、学校と警察の連携が活性化し、落ち着いてきています。報告を受ける問題発生件数も減っています。連携はかなり進んでおり、たとえば、中学校区生徒指導連絡協議会が各学校で設置され、月に1

	回程度生徒指導の状況を協議し、課題があれば対応しています。
鎌田委員	事件の後、地域が一致団結してそういう状況を生んでいるが、潜在的な状況が他の市町村でもあるかもしれない。地域の取組は他の市町村にもあるのではないか。地域の団結力が高まって活性化している例は他の市町村にも普及しているか、それとも地域差があるのか。
義務課長	中学校区生徒指導連絡協議会はほとんどの市町村で設置され、一定の活動をしています。
教育長	この事件に関しては、7月13日に教育庁指導4課、県警、社会教育関係団体から36人が集まり、緊急会議を持っています。各部署におけるこれまでの取組の検証と今後の取組について協議し、その中で緊急アピールをしようという提案があり、現在、その内容等について検討中であると伺っています。
教育長	(教育長報告) <ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災における教育委員会の対応状況について ・東日本大震災被災者児童生徒夏休みスタディツアーについて
委員長	それでは、御質疑ございますか。
安次嶺委員	被災地から沖縄に来る子達の数はだいたい前回と同じだが、被災地以外から来る子が増えている。原子力発電所事故の被害が被災3県だけでなく、いろんなところに広がり、日本中が不安を持っている中、遠いということもあって、沖縄に何らかの希望を見出して移る人が増えているのではないか。スタディツアーについては、歴史教育とはどういうことをするのか。
教育長	たとえば、世界遺産の1つである首里城等を案内することによって沖縄の歴史・文化等に見て触れてもらう企画等があると伺っています。
安次嶺委員	沖縄の構造と福島は似ている。中央から離れた貧しいところが、国の政策で基地や原発を押しつけられ、住民が苦難を強いられている。こういうことはそれとなく子ども達に教えてもいいと思う。また、沖縄にもかつて戦争という大きな災害があったが、そこから立ち直ってきたということを教えることで、彼らに立ち直る勇気を与えることになるのではないか。
鎌田委員	先日、被災者の話を直接聞く機会があった。本土では、被災地からの子に対して「放射能」と言っていじめるようなことがあるという。沖縄の場合、教育現場では問題ないにしても、生活の場で辛い思いをしているという情報は入っていないか。
教育長	プライバシーの問題があり、学校以外の個人的な状況は聞きづらいという話を校長から伺っています。御質問のようなプライバシーに係る話は聞きづらいという状況はありますが、メンタルケアについては学級担任やスクールカウンセラー等を通して対応できていると伺っています。
委員長	スタディツアーの予算はどのくらいか。

参事	約2,700万円です。
委員長	それだけの予算があるのだから、福島県内での集合地までの費用は参加者負担とある部分はどうかにならなかったのか。
総務課長	集合地は先方で決めてもらい、集合地から空港までのバス移動はこちらで負担します。生活している避難所等から集合地までは、基本的にそんなに遠距離にはならないようにしております。
委員長	冬の寒い期間に、もう一度同じような予算額で実施できないか。
教育長	教育委員会では当初予算としては計上していない状況でしたが、知事や副知事と調整しながら、知事部局の文化観光スポーツ部や他部局との連携があつて実現できたプログラムであることを御理解ください。
委員長	私の希望としては、沖縄県の企業にも訴えて、冬に一番寒い地域の方々を迎えることが可能であればいいなと思う。
新垣委員	県内児童生徒との交流とあるが、県内の児童生徒はどのように選ぶのか。
学振課管理 班長	糸満青少年の家を利用しますが、県内の子ども達を泊める余裕がありませんので、近隣の、糸満市内の小学校を対象に選んでいるところです。
委員長	他にございませんか。 (しばし間があり) それでは、次の報告をお願いします。
教育長	(教育長報告) ・沖縄県立図書館の運営の状況について
委員長	それでは、御質疑ございますか。
鎌田委員	本館が急激に入館者数が増えているが、どういうふうに分析しているか。
学振課管理 班長	一つには図書購入予算が増えたということがあります。去年は、100周年記念事業で山之口漠の展示会を開催した影響もかなり大きいと思います。
鎌田委員	ということは、図書館に足を運ぶ人口が増えているかどうかは、まだしばらく様子を見ないとわからないということか。
学振課管理 班長	図書購入予算が増え、貸出冊数も増えていますので、急激に落ちるといったことはないと思います。
鎌田委員	議会の質問で、図書館関係の質問もあるが、特徴的なものは何か、
教育長	某議員から、図書館司書の採用ができないかという質問が出ています。また、臨時職員の比率が多いことに関する質問が多かったように思います。図書館司書の採用については、今年から人事委員会と連携をとりながら司書資格有資格者を採用していこうとしており、大きな前進だと思います。ただし、司書と司書教諭は役割が違いますので、司書教諭と並行して司書をいかに効率的に配置していくかが課題です。しかしながら、司書そのものは法的な根拠がありませんので、事務職員として採用していく中での対応しかでき

	ないことを申しあげてきました。
鎌田委員	12学級以上の数と司書教諭が配置されている数で充足率はどのくらいか。
義務課長	100%です。
鎌田委員	司書教諭の資格の取り手は増えているのか。クラスを持ちながら司書教諭の業務も行うのは激務なので希望者が少ないという話を聞いたことがある。
教育長	司書教諭には条件があります。教員免許状を持っていることと、司書教諭認定講習を受講して修了証を持っていることです。
鎌田委員	待遇面はどうか。
義務課長	待遇はそのままです。
鎌田委員	司書資格を持った人の採用は、他県より平均以上あると思うので、堅持して行ってほしい。
教育長	今年度から学校事務Ⅱで司書資格有資格者を事務職員として採用することを人事委員会を通して始めましたので、少なくとも3～5年は進めていくと答弁しています。
安次嶺委員	八重山分館の利用者について。八重山分館は年々減ってきている状況があるが、その理由は、移動図書館が増えてそちらに流れたためか、それとも石垣市立図書館の利用者が増えたためか。
学振課管理 班長	貸出冊数については、移動図書館の影響で減っていると思われます。入館者数が減っている理由については、移動図書館とはあまり関係ありませんが、石垣市立図書館が、開館20周年で様々な市民向けサービスを始めたことがあります。また、10月頃から、石垣市立図書館が竹富町や与那国町の住民向けにも貸出を始めたこともあり、そこに流れたのではないかと思います。
鎌田委員	読書活動推進計画の策定率はどのくらいになっているか。
学振課管理 班長	策定済は16市町村で39.0%です。策定中が5市町村で12.2%、検討中が20市町村で48.8%です。
鎌田委員	県としての目標はどのくらいか。
学振課管理 班長	図書館未設置町村もだいぶ残ってる兼ね合いもあって、なかなか推進計画が進んでいない状況もありますが、できるところからと考えています。
鎌田委員	たとえば、市民レベルで図書館協議委員を先に設置して、公民館図書室からでもいいので、行動計画があれば、下から動かしていくという例が、本土の離島等であるので参考にしたらいいのではないか。
委員長	他にございませんか。 (しばし間があり) それでは、議事に入ります。本日は議案が6件となっています。なお、議案第4号から第6号は人事案件となっていますので非公開としたいと思います。よろしいでしょうか。

各委員	異議なし。
委員長	このとおり決定します。 それでは、議案第1号の説明をお願いします。
総務課長	(議案第1号の説明) ・沖縄県立高等学校管理規則及び沖縄県立高等学校通信教育規則の一部を改正する規則について
委員長	御質疑等ございませんか。 (しばし間があり) では、このとおり決定してよろしいでしょうか。
各委員	異議なし。
委員長	このとおり決定します。 次に、議案第2号の説明をお願いします。
県立課長	(議案第2号の説明) ・平成24年度沖縄県立高等学校入学定員について
委員長	御質疑等ございませんか。 (しばし間があり) では、このとおり決定してよろしいでしょうか。
各委員	異議なし。
委員長	このとおり決定します。 次に、議案第3号の説明をお願いします。
文化財課長	(議案第3号の説明) ・沖縄県歴代宝案編集委員会規則の一部を改正する規則について
委員長	御質疑等ございませんか。 (しばし間があり) では、このとおり決定してよろしいでしょうか。
各委員	異議なし。
委員長	このとおり決定します。 休憩します。 (以下は非公開部分のため省略します)